

一般質問通告書

受領日時 令和6年11月27日 (午前)・午後 9時54分 9番 氏名 荒川 滋

質問項目	質問の要旨
1 産業振興について	<p>(1)災害からの復興において町の建設業協会は欠かせない存在だが人手不足が大きな課題となっている。公共工事の施工、事業所育成、雇用確保の観点から町として建設業界の人手不足を少しでも解消させる手立てはないか。また林業でも人手不足が課題となっている。林業事業所の雇用推進の手立てはないか。</p> <p>(2)高齢化が進む中、農業の担い手をどのように確保していくか。農地の集約化、耕作放棄地解消に向けてそして高収益農産物生産など経営多角化、儲かる農業に向けた町の取組みは。</p> <p>(3)中心市街地は町の顔である。先ごろ空き店舗所有者への意向調査を行っていただいたがどのような結果だったか。空き店舗利活用に対する考えと併せて伺う。</p> <p>(4)本町の観光に対する考えについて。 町内外からの集客だけではなくインバウンドの取り込みも十分に可能と考えている。</p> <ul style="list-style-type: none">・町のシンボルであり集客力がある森山をどう生かすか。・ネコバリ岩に通じる県道の復旧状況は。・点在する名所、史跡と指定文化財をもっと生かすべき。
2 行政全般について	<p>(1)先日の議会議員全員協議会の議案、第7次行政改革推進プログラム(案)で『投票所の統合を実施し投票者の移動手段を検討する』と記された。2か月後に行われる町長選挙はどうなる。</p> <p>(2)2020年6月に、空き家借り上げ・再生・活用事業、相談窓口設置、空き地バンクなどこれまでより踏み込んだ施策、場合によっては官民連携も必要になる、との提言をした。現在の町の考えは。</p> <p>(3)2024年3月に、今後協議検討すると言った町公式LINEアカウントの立ち上げに向けての現状は。</p>
3 湖東の砦、五城目高校の存続のために	<p>(1)2017年3月定例会で特色ある教育を目指し湖東の砦として将来にわたり存続していけるよう町としても支援・働きかけが必要と提言していた。今年9月定例会では特色ある教育と居住環境整備で県外からの入学が増え大復活を遂げた広島県加計高校について話をさせていただいた。少子化が進む状況でも五城目高校にはまだ可能性がある。確実な存続のため町が出来ることは何か。県立高校ではあるが関係機関への働きかけや魅力向上協議会立ち上げなど町として存続のために尽力できることはあるはずだ。</p>

<p>4 これまで町を支えてきてくださった高齢者の方々のために</p>	<p>(1) 高齢者の憂いの上位にある除雪について、業者との情報交換を一段密なものにして高齢者世帯への優しさを持つ除雪体制にしては、など除雪については何度も取り上げてきた。現在の除雪は生活道路を確保し町民の皆様の生活を支えるために行われているが、降雪と気温など気象状況によって大量の雪が家の前に残されるといことが続いてきた。12月に全戸配布される【道路除雪に関するお願い】には、極力残さないように努めると記載されている。残ってしまう堆雪について除雪車両のオペレーターの方々に少しでも減らすよう指示は出されているのか。高齢化が進む本町において人にも優しい除雪への進化は欠かせないことである。</p> <p>(2) 秋田市など町外と結ぶ交通手段の少なさに困惑している方々がいる。以前にも提言したが、運行時刻の変更などバス事業者との協議はしたか。</p>
<p>5 災害に強い町になるために</p>	<p>(1) 長い間提言してきた田町杉ヶ崎、築地町、新畑町の住宅浸水被害改善に向けどのような取り組みをしたか。</p> <p>(2) 県による馬場目川維持修繕工事の今後について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・馬場目川圏域河川整備計画検討委員会の場で住民の思いを提言し近隣自治体、関係機関と協力し要望していくと本年3月に答弁があった西野橋から八郎瀉調整池までの区間。 ・重機が水につかる箇所が難しく県が方法検討のため時間を要するといった馬城橋から昭振橋の区間。 ・令和6年度内の着手に向け調査中とされた昭辰橋上流左岸。
<p>6 宝である子供たちに愛される(愛郷心を持ってもらえる)町になるためには</p>	<p>(1) 北海道の東川町から始まった、「君の椅子プロジェクト」について、これまで2度質問した有効な取り組みと捉えているが現状は。</p> <p>(2) 魅力ある子どものあそび場整備を。</p> <p>町外に行かなくても子供を思う存分安全に遊ばせることができる場所の整備が必要。これまで議会で何度も提言されてきたが遊具の移設と充実で、年次整備が進められる雀館公園のさらなる魅力向上を図り世代問わず憩える場所にすべき。今年10月15日開催の子ども議会で出され印象に残った質問、「子どもの遊び場がない」という事について今後具体的にどう進めるか。</p>